

三、つぎの かん字の かきじゆんの なかで、正しいものを一つ えらんで、□に ○をつけなさい。

① 馬

□	□	□
丨	丨	丨
冫	冫	冫
冫	冫	冫
冫	冫	冫
冫	冫	冫
冫	冫	冫
冫	冫	冫

② 書

□	□	□
丨	丨	丨
丨	丨	丨
丨	丨	丨
丨	丨	丨
丨	丨	丨
丨	丨	丨
丨	丨	丨

- 4 -

三、上の ことばとくみあわせて一つの ことばになるものを一つ えらんで、□に ○をつけなさい。

① 親

□	□	□	□
妹	子	母	弟

(れい) あるき

□	○	□	□
走る。	回る。	行く。	見る。

② とび

□	□	□	□
はねる。	おどる。	にげる。	はしる。

- 6 -

3

一、つぎの ことばと おなじ いみの ことばを一つ えらんで、□に ○をつけなさい。

みらを たずねる。

□	□	□	□
おしえる。	あるく。	どおる。	きく。

二、つぎの ことばを 正しく つかっている 文を一つ えらんで、□に ○をつけなさい。

①

□	□	□	□
あなたは、けつして 山へ 行きたい。	あなたは、けつして 山へ 行ってはいけません。	ぼくは、けつして 山へ 行ってしよう。	あなたは、けつして 山へ 行きなさい。

- 5 -

四、つぎの ことばと ほんたいの いみの ことばを、下の □の なかから えらんで、□の なかに 書きなさい。

(れい) 大きい 鳥 → 小さい 鳥

① ねだんが たかい。 → ねだんが

② 目を とじる。 → 目を

- せまい
小さい
ひらく
やすい
ひくい
つむる

- 7 -

五、つぎの 一の なかから、なかまはずれの ことばを一つ えらんで、□に ○をつけなさい。

①

□	□	□	□
みみ	口	かお	目

②

□	□	□	□
くわしい	かなしい	さびしい	うれしい